

## 令和3年度第2回 唐津市総合教育会議 結果概要

### 1 日時

令和4年3月24日（木） 午後4時から午後5時10分まで

### 2 場所

唐津市役所 大手口別館6階 会議室

### 3 出席者

峰市長、栗原教育長

富永教育委員、宮崎教育委員、篠原教育委員、石山教育委員（6人）

### 4 事務局

〔政策部〕堀田部長、牟田副部長、通山係長、犬丸副主査

〔教育委員会事務局〕草場部長、木村副部長、中山副部長、古場教育総務課長、伊藤学校教育課長、古川学校支援課長、伊藤近代図書館長、森係長、松竹係長、坂本主事

### 5 議題

学校における新型コロナウイルス感染症対策について

### 6 概要

学校における感染症対策や、感染が広がった場合における対応について教育委員会事務局より説明が行われた。

意見等は次のとおり。

（峰市長）

小中学校における最近の新型コロナウイルスの陽性者数を確認したい。

（教育委員会事務局）

先週後半から減少傾向にあり、昨日は陽性者なしとなっている。

(栗原教育長)

長く続くコロナ禍を経験していく中で、学校における感染症対策のあり方や感染が広がった場合の対応の仕方も変わっていった。

(富永委員)

これまでに感染された児童生徒の健康状態を心配している。

(教育委員会事務局)

自宅療養後は元の健康な状態に回復されている。

(栗原教育長)

朝の体温チェック時は元気だったが、午後から突然高熱が出て、検査を行うと陽性だったという事例がとても多かった。無料PCR検査の実施体制が整ったことで、児童生徒、保護者、教職員等の協力もあり、感染予防につながったものと思っている。

(峰市長)

無料PCR検査は、企業や大学からの協力により唐津市独自の施策として実現できた。

(石山委員)

学校を見学させていただいたが、消毒や検温を徹底されており、それが感染予防につながったものと思っている。ただ、児童生徒1人1人の机に飛沫防止の亚克力パーテーションが備え付けられているのが気になった。視界が悪く黒板が見えにくかったり、机が狭くなったり、大きなストレスがかかっているのではないだろうか。感染者数が収束している時期は、一時的に撤去するなど柔軟な対応を検討してもらいたい。

(宮崎委員)

行政機関が示している感染予防の指針に沿うのであれば、そうした柔軟な対応も今後は大切であると考えている。

(篠原委員)

一時期は需給逼迫していた感染予防のための物資は、学校現場で充実できているのか。

(教育委員会事務局)

常に各校に補充する体制が整っており、アクリルパーテーションについても傷や破損等が生じた場合は直ぐに交換を行っている。

(栗原教育長)

元々はグループワーク時を中心にアクリルパーテーションを使用していたが、感染者数の増加につれて使い方が変わっていった。石山委員よりご意見のあった児童生徒にとってのストレスについては認識しており、医師のアドバイス等を受けながら使用する場面を限定するなど、今後は使い方を緩和できるように検討していく。

(峰市長)

これまでに進めてきた感染症対策について、ひとつひとつ精査を行ったうえで、見直しが必要なものについては早急に改善を行い、児童生徒や教職員に安心して過ごしていただける環境を整えていきたい。

以下余白